

# 事前協議で零次置き場を

## 『分別』で差が出る復旧

### 公衛協が 取り組む 防災・減災 ④

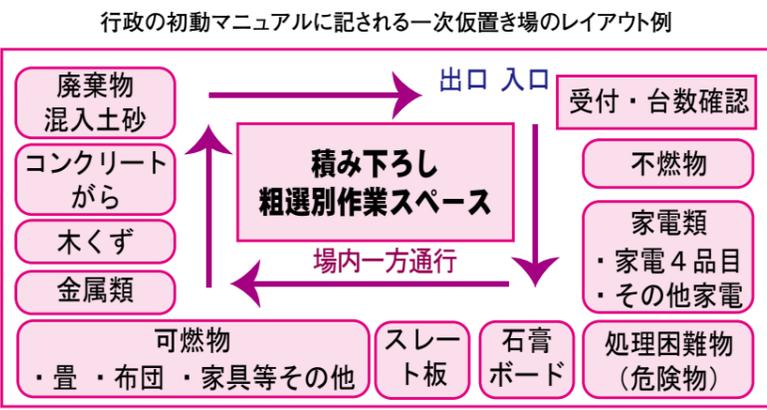
災害が発生した際、公園や道路にごみが山のように積みあがって

いたり、行政が指定する一次置き場に長い車の列ができてはいる映像を見た記憶はありませんか。広島において

災害による混乱、復旧への焦り、やり場のない怒りなど、現場では分別どころではないという気持ちもわかりますので、平時から備えていけば、いざという時に災害ごみを分別することができるとはな

が記されています。早く搬出しようと、無分別に一次置き場に持ち込んでしまうと、積み下ろし場で分別することになり、時間もかか

車場、田畑などの私有地を、一時的にそのコミュニティの「零次置き場」として使えるように、調整することはできないでしょうか。地域コミュニティの力を



災害ごみも、最終的には分別されて処理されます。大きな災害が起ると、行政は初動マニュアルに従い、一次置き場を開設します。ここでは、不燃物・家電類・石膏ボード・可燃物など10分別

共助・近助で地域の復旧をめざすにあたり、地域内の空地、駐

また、独居の高齢者や車が被災したり、車を持たない家庭など、自力でごみの搬出が困難なケースもあると

行政の初動マニュアルに記される一次置き場のレイアウト例

少しでも分別された零次置き場の回収はスムーズ



## 動物愛護センター移転整備 現センターの課題を改善

### 動物の 愛護と管理 を考える ③

今回は、現在県が整備を進めている、新たな動物愛護センターについて紹介します。

現在、広島県では、県の「動物愛護管理推進計画」に掲げる基本理念である「人と動物との調和のとれた共生社会を実現するための拠点として、広島空港付近の県有地に新動物愛護センターの整備を進めており、令和5年8月の供用開始



新しい動物愛護センターイメージ俯瞰図(上)、正面図(下)

獣医療設備を充実させ、収容施設は運動スペースを含む十分な面積を確保し、飼養環境の改善を図り、動物福祉にも配慮しています。これまでも県が実施してきた譲渡会や動物愛護教室等に加え

て、週末には、民間事業者、動物愛護団体やボランティア、周辺企業とも連携したイベント開催を計画しており、センターが明るく楽しい雰囲気、多くの人が集まる施設となることを目指していま

す。皆さまも是非一度、新センターへお越しください。動物愛護・適正飼養について考えるきっかけにしたいです。

(広島県健康福祉局 食品生活衛生課)

## ひろしま気候変動適応セミナーを開催 農業・林業分野の事例を紹介

### ひろしま 気候変動適応センター

#### ④気候変動の緩和・適応策の関係

の緩和・適応策の関係についてお話しいただきました。

また、広島県の事例として、農業技術センターの大川次

11月9日、ひろしま気候変動適応セミナーを無事開催することができました。会場・オンラインの同時開催は初の試みではございましたが、たくさんの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

この度のセミナーでは、国立環境研究所気候変動適応センターの向井センター長をお招きし、世界の気候変動に関する現状と、日本では短時間強雨や大雨の発生、日最高気温が30℃以上の日が増えているなどの観測結果と将来発生するであろう気温や生態系の予測についてご紹介いただき、気候変動

長から、農業分野では気温上昇により高温になると、水稻の米粒の品質低下やブドウの着色不良などの発生が懸念されていること、その対策として高温下でも醸造適正の高い酒米の育成やブドウ「安芸クイーン」の着色向上の研究が進められていることが発表されました。林業技術センターの坂田部長からは、林業分野で高温の影響により春先に植栽した苗木が枯損してしまうこと、その対策としてコンテナ苗の生産や、成長の早い樹種「コウヨウザン」の利用の研究が進められていることが発表され、終わりに広島県環境県民局環境政策課の渡邊課長から広島県の気候変動対策に関する施策について紹介がありました。

これからひろしま気候変動適応センターでは、気候変動の影響と適応に関する情報を発信していきます。



セミナー会場で受講する参加者

(ひろしま気候変動適応センター)